

(畜産部門)

- ・肉用牛の粗生産額は17億1千万円で、前年に比べ5千万円(2.6%)減少した。
これは、出荷頭数が減少したことによる。
- ・乳用牛の粗生産額は33億3千万円で、前年に比べ8千万円(2.6%)増加した。
これは、生乳の生産量が前年に比べわずかに減少したものの、子牛価格が前年を大幅に上回ったことによる。
- ・豚の粗生産額は13億2千万円で、前年に比べ2億円(13.4%)減少した。
これは、肉豚の出荷頭数が前年に比べ減少したことに加え、販売価格が前年を下回ったことによる。
- ・鶏の粗生産額は53億7千万円で、前年に比べ1億5千万円(2.9%)増加した。
これは、地鶏などの生産量が増加したことによる。

農業粗生産額及び生産農業所得(平成12年)

(単位:1,000万円、%)

区 分	県		北		県		計	
	金 額	対前年増減比	金 額	対前年増減比	金 額	対前年増減比	金 額	対前年増減比
農業粗生産額総額	6,409	△ 4.3	26,510	△ 5.4	26,510	△ 5.4	26,510	△ 5.4
耕 種 計	5,192	△ 5.4	21,250	△ 6.5	21,250	△ 6.5	21,250	△ 6.5
(米)	(1,366)	△ 6.4	(11,120)	△ 6.4	(11,120)	△ 6.4	(11,120)	△ 6.4
(麦 類)	(1)	16.7	(10)	△ 25.0	(10)	△ 25.0	(10)	△ 25.0
(雑穀・豆類)	(33)	10.0	(180)	△ 12.5	(180)	△ 12.5	(180)	△ 12.5
(いも類)	(58)	△ 1.7	(260)	△ 5.7	(260)	△ 5.7	(260)	△ 5.7
(野菜)	(1,268)	△ 1.0	(4,990)	△ 6.2	(4,990)	△ 6.2	(4,990)	△ 6.2
(果 実)	(2,127)	△ 7.6	(2,830)	△ 9.0	(2,830)	△ 9.0	(2,830)	△ 9.0
(花 き)	(167)	△ 5.6	(830)	2.4	(830)	2.4	(830)	2.4
(工芸農作物)	(94)	△ 3.1	(800)	△ 5.0	(800)	△ 5.0	(800)	△ 5.0
(そ の 他)	(78)	△ 7.7	(230)	△ 13.8	(230)	△ 13.8	(230)	△ 13.8
養 蚕	14	△ 14.3	20	△ 16.8	20	△ 16.8	20	△ 16.8
畜 産 計	1,177	△ 0.3	5,210	△ 1.1	5,210	△ 1.1	5,210	△ 1.1
(肉 用 牛)	(171)	△ 2.6	(1,190)	△ 0.9	(1,190)	△ 0.9	(1,190)	△ 0.9
(乳 用 牛)	(333)	△ 2.6	(1,260)	1.6	(1,260)	1.6	(1,260)	1.6
(豚)	(132)	△ 13.4	(960)	△ 11.4	(960)	△ 11.4	(960)	△ 11.4
(鶏)	(537)	2.9	(1,790)	3.2	(1,790)	3.2	(1,790)	3.2
(そ の 他)	(4)	△ 12.0	(10)	△ 15.1	(10)	△ 15.1	(10)	△ 15.1
加工農産物	27	80.5	30	80.5	30	80.5	30	80.5
生産農業所得	2,613	△ 6.6	104,500	△ 7.7	104,500	△ 7.7	104,500	△ 7.7

- 注) 1 農業粗生産額:個別農産物の生産量から中間生産物(種子、飼料、ほ乳)を控除した生産量に農家庭先価格を乗じて算出したもの。
 2 生産農業所得:農業粗生産額から、その生産のために投入された物的経費を差し引いて、転作奨励金補助金等を加算したもの。
 3 △は減少を示す。